

スポーツの秋。さいとう健は体を動かしています！



流山で生まれたヘルスパレーボールをご存知ですか。

ラグビーボールを大きくしたようなやわらかいボールを、バレーボールのように相手の陣営に入れる競技です。

お年寄りからお子さんまで、また、男女混合でも楽しめます。あなたも一度試してみませんか。



先日のソフトボール大会での始球式のひとコマです。さいとう健投手の剛速球に、バッターは、手も足も、バットも出ませんでした（笑）



今年はたくさんの祭で神輿に挑戦！

(10月19日・流山にて)

円にまで拡大するという思い切った対策が盛り込まれております。この対策も、国会で通らねば実現しません。

また、生活を防衛するための定額給付金も含まれております。この施策につきましても、景気を刺激する効果は小さいという批判があります。給料は上がらないのに物価だけが上がってゆく、こういう事態に対して、生活を防衛する観点から、是非とも実施していくべきと考えます。これも、国会を通らなければ実

現しません。

ただ、今回の対策には、さいとう健の目から見ましても、もつと議論が必要だと思われる点が二点あります。

一つは、先の定額給付金ですが、高額所得者にまで一律に給付するというのは、さいとう健はやりすぎだと思えます。

また、高速道路料金の引き下げかたについても、平日、ETC搭載の乗用車にだけどこまで行っても千円とするという施策は、もつと効果的な方法を詰めるべきではないかと思えます。

いずれにしても、問題があれば、与党と野党が協議をして直せばいいんです。何より大事なのは、速やかな実行です。

今、民主党は、解散するなら国会で協力するが、解散しないなら協力しない、と言っておりますが、平時ならともかく、経済危機時における

政治の対応としては、大変無責任な主張といわざるを得ません。

繰り返します。

経済が安定するまで、政治対応は休戦とし、与党と野党が一致協力して経済危機の回避のために全力を尽くすべきです。

喧嘩（選挙）は、経済が回復基調になってから、大いにやり合おうではありませんか。

平成二十年十一月一日

さいとう

